

# 日本共産党 市議会報告

## 明るい米子

2009年10月  
日本共産党米子市議会議員団／発行  
米子市加茂町1-1 電話23-5516(直通)

### 議案・陳情に対する 日本共産党の態度

#### 平成21年度米子市一般会計補正予算案

○…地域の多くの業者の苦境をよそに、外国の民間営利企業であるD B Sクルーズに対して支援金を支出することなど許されません。そのほかにも、金持ち優遇の国の税制変更にとまなう住民税の電算システム改修費用なども含まれています。

#### 気候保護法についての国への意見書採択のお願い

○…地球温暖化対策は待ったなし。温室効果ガスの二五%削減目標を国際公約にした鳩山首相の国連での発言は、各国の賞賛を集めました。中期目標の設定とそのための法制定を求める陳情は当然です。

## 大橋川拡幅事業

大橋川拡幅事業をご存じでしょうか。  
松江の水害対策の3点セットが①斐伊川上流の2つのダム、②中流部の放水路③下流の大橋川の拡幅工事。この③の大橋川拡幅が手が着いていないということ、工事への同意を米子市にもとめる国土交通省からの強いプッシュがあります。

拡幅工事により大橋川からの流れが多くなった時、その直撃を受けるのは米子市、それも弓浜部であること。中海の干陸淡水化が中止になった後も、そのまま残る大海崎、森山の両堤防によって中海が閉鎖された湖となっているため、地下水位が上昇し、水はけの悪さから、今すでに弓浜半島の農家では、ニンジン、長ネギなどの根腐れの被害が続いていること。森山堤防が

60m開削されても、治水にも水質の回復にもほとんど効果はないと市議団は考えます。  
2堤防の開削なしに大橋川の拡幅には同意出来ないというのが米子市の立場で、この立場に今も変わりはないのか、と質問しました。市当局は2堤防開削は必要という考えは変わらないと答えました。  
2堤防開削の世論を高めていきましょつ。

# 道州制に向けて、市町村再編と小規模自治体の自治権を奪い、切り捨てにつながる

## 中海圏域

# 自立圏協定 許せません

## 市民の知らない間に

中心市と周辺市町村を国から支給される「交付金」で区別し、自立したまちづくりを放棄するものです。そのような重要な協定を、市民の知らない間にすすめるやり方は許せません。そして、その延長線上には、全国を300の自治体にし、都道府県を廃止して全国を十前後の「州」に再編してしまおうという道州制に行き着きます。県境を取っ払って巨大開発をすすめやすくしたいとする財界の狙いがそこにあります。

住民自治とは相容れない「広域合併」「道州制」に導く「定住自立圏」に私たちは反対しています。

### 定住自立圏構想って何？

人口定住のために必要な生活機能確保する一と、中海圏域の隣接する4市1町が役割分担し、連携していくことを明示した「定住自立圏形成協定」が締結されました。ひとつの自治体でフルセットの行政サービス機能を完備するのは困難だ、隣接する市町村で相互補完させようと、総務省が急ごしらえで仕上げた新制度で、「交付金」などで誘導しようとしています。

### 何をしようとしているの？

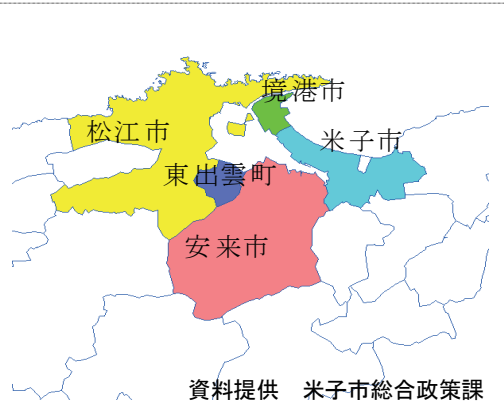
協定による具体的な取り組みの中身は、保健医療を担う病院への支援とか圏域内の保育所情報の提供、文化・体育施設の共用、圏域の観光振興など、住民生活にとって評価すべきものもあります。

しかし、外国の民間営利企業に税金を投入する「環日本海定期貨客船の運航支援」や、三百五十億円ともいわれる大型公共事業の「中海架橋建設促進」を盛り込むなど、住民の貴重な税金の使い道としてふさわしくないものも含まれています。

### 東山運動公園改修の陳情書について

「東山運動公園内の競技場改修及びその周囲の施設・環境を改善する陳情書」が鳥取県西部地区青年経済団体連絡協議会からおよそ5千筆の署名を添え提出され、9月議会で審議されました。これは地元サッカーチーム「ガイナレ鳥取」が悲願のJリーグ（J2）昇格に迫る活躍をしており、東山運動公園内の競技場をJリーグの試合のできる規格に改修して欲しいというものです。

1万数千人入る大きなスタンド席、ナイターのための照明設備、ピッチの変更などで、およそ16億5千万円かかります。  
この陳情書については、「西部地区はサッカーが盛んで高校生も活躍している、サッカー少年の夢を大事にしてほしい」また「年に何回使つかかわらない施設の改修より、医療や福祉、教育、住民サービスへ使つべきだ」などの声が寄せられています。この陳情は継続審議になっています。ぜひご意見をお寄せ下さい。



松江市と米子市が中心市となって、周辺の境港市、安来市、東出雲町とそれぞれ個別の協定を結びました。全国で二十カ所以上の「定住自立圏」が名乗りを上げており、「広域合併」への「地ならし」的な役割をもっています。



くらし応援へ  
みなさんの声を届けます  
日本共産党米子市議会議員団



岡村えいじ  
党議員団長  
総務企画委員会、  
行財政改革問題等  
調査特別委員会(副  
委員長)、議会運営  
委員会、決算審査  
特別委員会



松本松子  
党議員団幹事長  
市民福祉委員会(副  
委員長)、都市機能  
整備問題等調査特  
別委員会



石橋よしえ  
党議員団政調会長  
建設環境委員会、  
中海問題等調査特  
別委員会

# 市民のみなさんの切実な要求実現へ一般質問

## 岡村英治議員

### 総選挙結果をどう受けとめる

**岡村** 自公政権はこの間、弱肉強食の構造改革路線を推しすすめ、格差と貧困を広げ、連続する医療や介護、年金など社会保障の後退、三位一体改革の名の元に地方を切り捨ててきた。自公政権退場という選挙結果をどう受けとめるか。

**市長** わが国が直面するさまざまな課題に対する有権者の民意が反映された結果であると受けとめていこう。

## 松本松子議員

### すべての保育園で土曜午後保育の実施を

**松本** 園児の通っている保育園が土曜午後保育をしていない場合は、実施している他の保育園に土曜日だけ通わせ、別料金を払っている実態がある。土曜午後の保育料は別に取るべきではない。

**市長** 特別保育の一つとして「一時預かり」利用料として負担していただいている。

**松本** 土曜午後保育を実施している保育園では徴収していない。土曜午後保育をしていない保育園の児童にとっては二重徴収になる、改善を要望する。

### 米子駅バリアフリー化について

**松本** 上りのエスカレーターは全額

**岡村** 新しい政治を探求するプロセスが始まった選挙後の国会と内閣に、市民の暮らしをあずかる市長としてどのような国政運営を期待するか。

**市長** 少子・高齢化、人口減少社会への対応、地域格差の是正などの地域振興、経済・雇用対策などに取り組んでもらいたい。

### 子宮がん検診

#### 二十代にも通知を

**岡村** 子宮けいがんは早期に発見して治療すればほとんど治癒できるため、米子市の負担と聞いている。JRと国の責任でつけるよう頑張るのが市長の責任ではないか。

**市長** エスカレーターについては、障害のある方、高齢の方から要望も強く、JRに要望してきたことである。国へは新たににつくられた地域活力基盤創造交付金を申請し、県へは支援の協議再開を求めている。また、合併特例債

## 石橋よしえ議員

### 保健師の増員を求めて

**石橋** 公衆衛生、赤ちゃんから高齢者の検診など、保健師の仕事は市民の健康な生活を守るもの。米子市の保健師の数は18人、県内の各市と比べても（鳥取42人、倉吉16人）、全国の他の人口15万前後の市と比べても（平均27・8人）とも少ない。検診に追われ、地域に

め、定期検診が重要。年代別の検診実績は？

**市長** 二十歳代1・4%、三十歳代33・7%、四十歳代56・4%、五十歳代30・0%、六十歳代17・7%、七十歳代9・3%、八十歳代以上1・4%。

**岡村** 二十歳代にも通知して、受診率の向上をはかるべき。

**市長** 検討する。

### その他の質問

●救急医療情報キットの導入 ●固定資産税等補てん金制度の創設について

など有利な財源を図っていく。

### その他の質問

●乗り降りしやすいごんべりバスにこみ袋の価格を直しに高齢者や低所得者の声を聞くこと ●後期高齢者医療制度では、短期保険証の発行をやめよ ●日米FTA（自由貿易協定）は農業に甚大な被害を及ぼす。反対の声を上げよ。

入って行く活動などほとんど取り組めない」と聞いた。年次計画でも増員していく予定があるか。

**市長** 本年度2名増員したところで、増員の検証や、仕事の仕方・業務量を勘案して、全体の職員数を見ながら検討する必要がある。

**石橋** 乳幼児検診の受診率は90%台だが、受診しない子の家庭にこそ問題があると聞いた。今米子でも児童虐待が増えており、地域から通報があっても、児童家庭課だけでは戸

議案・陳情に対する各会派の態度  
(賛成：○ 反対：× 一部賛成：△)

	中海圏域の定住自立圏の形成に関する協定	平成二十一年度米子市一般会計補正予算案	気候保護法についての国への意見書採択のお願い	二〇一〇年度国家予算編成において教育予算拡充を求める陳情書
共産党	○	×	○	○
新風	○	○	×	○
自民ク	×	○	△	○
未来	○	○	○	×
公明党	×	○	×	○
一院ク	○	○	×	○
維新	○	○	×	○



を開けてくれない。保健師がいれば、家に入れてくれ様子が分かると思った。しかしひとり5地域（1地域が小学校区）も受け持ち手が回らない。増員の方向での検討を重ねて求める。

### 国民健康保険の資格証の発行中止をもとめて

**石橋** 資格証を発行されている人が病気になるって「医者にかかりたいのに医療費の一時払いが困難だ」と申し出られた時には直ちに正規保険証を発行せよ。

**市長** 資格証は法令等に基づき、負担の公平相談等の機会を確保するため、交付しているもの。保険料の納付が困難で特別の事情がある場合は短期保険証の交付をする。この特別

な事情にあたるかどうか、十分に本人・世帯の調査をするよう勤めている。

**石橋** これまでに（申し出て）短期保険証が出ているところは、必ず分納の約束をし、分納分を払った後に短期証が発行されている。分納相談の機会とせず、直ちに発行することを求める。また、資格証の裏面の注意事項の欄に「病気にかられ、医療費の一時払いが困難な場合は、保険年金課まで申し出てください」と記載されたい。

**足立市市民権部長** 病気にかられたときには相談して頂くように、この記載をするように考えたい。

### その他の質問

●大橋川拡幅と中海の水質・治水について（この市議会報告の1面をご覧ください） ●新しい介護認定の中止・撤回を

お気軽に  
仕事を  
相談を  
暮らしの  
悩み

日本共産党生活相談所

電話・F a x 3 2 - 5 5 9 0

米子市富士見町136

岡村えいじ TEL 29-3475

ブログ <http://jcpy.sakura.ne.jp/o/>

松本松子 TEL 56-2504

ブログ <http://jcpy.sakura.ne.jp/m/>

石橋よしえ TEL 28-7598

ブログ <http://jcpy.sakura.ne.jp/i/>